

A10

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2001115197 A**

(43) Date of publication of application: **24.04.01**

(51) Int. Cl
C11D 9/38
A61K 7/00
A61K 7/50
C11D 9/40
C11D 9/44
C11D 9/50

(21) Application number: **11293047**

(22) Date of filing: **14.10.99**

(71) Applicant: **TAKE:KK**

(72) Inventor: **WATANABE MIKIO**

(54) SOAP

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To produce a soap capable of removing spots, wrinkles and darkening and beautifying the skin.

SOLUTION: This soap comprises at least a skin-care component, a skin- beautifying component and an aging-preventing component, and all of these components comprise plant extracts and/or organism components. As the concrete examples of the skin-care component, there

can be cited extracts of ganoderma, carrot, and the like, and lactoferrin as the organism component. As the skin-beautifying component, there can be exemplified extracts of a mulberry, a beefsteak plant, the plant extracts and a placenta extract as the organism component. As the concrete examples of the aging-preventing component, there can be cited extracts of scutellaria root, coix seed, and the like, and a hyaluronate, collagen, and the like, as the organism component.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-115197

(P2001-115197A)

(43) 公開日 平成13年4月24日 (2001. 4. 24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
C 1 1 D 9/38		C 1 1 D 9/38	4 C 0 8 3
A 6 1 K 7/00		A 6 1 K 7/00	K 4 H 0 0 3
	7/50	7/50	
C 1 1 D 9/40		C 1 1 D 9/40	
	9/44	9/44	
審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 6 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願平11-293047

(22) 出願日 平成11年10月14日 (1999. 10. 14)

(71) 出願人 599049152

株式会社タケ

東京都新宿区新宿1丁目9番1号 第2タ

ケビル

(72) 発明者 渡 邊 幹 夫

東京都杉並区方南2-4-7-801

(74) 代理人 100093399

弁理士 瀬谷 徹

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 石 鹸

(57) 【要約】

【課題】 シミ、シワ、クスマをなくし、皮膚を美しくする石鹸を提供する。

【解決手段】 皮膚への美整成分と、美白成分と、老化防止成分とを少なくとも含有し、これらの成分がいずれも植物から抽出されたエキス及び／又は生体成分からなる。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 皮膚への美整成分と、美白成分と、老化防止成分とを少なくとも含有し、これらの成分がいずれも植物から抽出されたエキス及び／又は生体成分からなることを特徴とする石鹸。

【請求項2】 前記皮膚への美整成分は、茸であるレイシのエキスを含有することを特徴とする請求項1記載の石鹸。

【請求項3】 前記皮膚への美整成分の植物抽出エキスとして、茸であるレイシのエキス、ニンジンエキス、センキュウエキス、センブリエキス、カモミールエキス又はローズエキスを含有し、生体成分としてラクトフェリンを含有することを特徴とする請求項1又は2記載の石鹸。

【請求項4】 前記美白成分の植物抽出エキスとして、クワエキス、シソエキス又は黒砂糖エキスを含有し、生体成分としてプラセンタエキスを含有することを特徴とする請求項1記載の石鹸。

【請求項5】 前記老化防止成分の植物抽出エキスとして、オウゴンエキス又はヨクイニンエキスを含有し、生体成分としてヒアルロン酸塩、コラーゲン又はエラスチンを含有することを特徴とする請求項1記載の石鹸。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、使用することにより、皮膚に対して自然治癒力や美白性を付与することができると共に、老化を防止することが可能な石鹸に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来より市販されている石鹸は、皮膚の洗浄を主眼として用いられている。このため、従来の石鹸を使用すると、皮膚の皮脂膜まで失われるため、角質間に異物が入り込んで痒みを生じているばかりでなく、アトピー性皮膚炎を助長する問題がある。又、皮膚の老化を防止することができず、長期の使用中にシミ、シワ、クスマが皮膚に発生する問題も有している。このようなことから、石鹸による洗浄後に、化粧水や化粧クリームを塗り込んだり、皮膚治療用軟膏を塗り込む必要がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 このように従来の石鹸は、皮膚の清浄化が可能であっても、皮膚の良好な状態を維持したり、皮膚を良好な状態とする向上効果がなく、使用しにくいものとなっている。

【0004】 本発明は、このような従来の問題点を考慮してなされたものであり、皮膚の清浄化だけでなく、その使用によって皮膚の健康状態を増進することができ、さらには、美白効果を有した有用な石鹸を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、請求項1の発明は、皮膚への美整成分と、美白成分と、老化防止成分とを少なくとも含有し、これらの成分がいずれも植物から抽出されたエキス及び／又は生体成分からなることを特徴とする。

【0006】 請求項2の発明は、請求項1記載の発明であって、前記皮膚への美整成分は、茸であるレイシのエキスを含有することを特徴とする。

【0007】 請求項3の発明は、請求項1又は2記載の発明であって、前記皮膚への美整成分の植物抽出エキスとして、茸であるレイシのエキス、ニンジンエキス、センキュウエキス、センブリエキス、カモミールエキス又はローズエキスを含有し、生体成分としてラクトフェリンを含有することを特徴とする。

【0008】 請求項4の発明は、請求項1記載の発明であって、前記美白成分の植物抽出エキスとして、クワエキス、シソエキス又は黒砂糖エキスを含有し、生体成分としてプラセンタエキスを含有することを特徴とする。

【0009】 請求項5の発明は、請求項1記載の発明であって、前記老化防止成分の植物抽出エキスとして、オウゴンエキス又はヨクイニンエキスを含有し、生体成分としてヒアルロン酸塩、コラーゲン又はエラスチンを含有することを特徴とする。

【0010】

【発明の実施の形態】 本発明の一実施の形態の石鹸は、皮膚への美整成分と、美白成分と、老化防止成分とを少なくとも含有している。これらの成分は、いずれも植物から抽出されたエキス及び／又は生体成分が使用されるものである。

【0011】 皮膚への美整成分の内、植物抽出エキスとしては、レイシのエキス、ニンジンエキス、センキュウエキス、センブリエキス、カモミールエキス及びローズエキスを含有している。レイシは茸の一種であり、そのエキスは茸が備えている各種の機能を有するものである。すなわち、レイシのエキスは血流調整、血液循環促進、新陳代謝促進、細胞賦活、保温の各機能を備えるものである。

【0012】 ニンジンエキスは血液循環促進、新陳代謝促進、細胞賦活の機能を備えている。このニンジンエキスとしては、高麗ニンジンエキスが特に好ましい。センキュウエキスは、血流調整、保温の機能を有している。センブリエキスは保温、抗炎性、鎮痛の機能を有している。カモミールエキス及びローズエキスはいずれも抗炎性、鎮痛の機能を有している。

【0013】 皮膚への美整成分の内、生体成分としては、ラクトフェリンが使用される。このラクトフェリンは、免疫調整、過酸化脂質生成の抑制、細胞賦活、抗炎性の機能を備えている。

【0014】 皮膚への美整成分としては、これ以外として、植物抽出エキスとして細辛エキスを、生体成分とし

てセラミド、マローファットを混合することができる。細辛エキスは毛細血管拡張及び保温の機能を備え、セラミドは保温、柔軟性、抗菌の機能を備え、マローファットは保温、柔軟性の機能を備えている。

【0015】美白成分の内、植物抽出エキスとしては、クワエキス、シソエキス又は黒砂糖エキスが使用される。クワエキスは美白、保湿及び抗炎症の機能を有している。シソエキスは美白、保湿及び柔軟性の機能を有している。黒砂糖エキスは美白及び保湿の機能を有している。

【0016】一方、美白成分の内、生体成分としては、プラセンタエキスが使用される。プラセンタエキスは素肌老化防止、細胞賦活及び美白の機能を有している。

【0017】又、美白成分としては、以上の成分に加えて、甘草エキスを混合することができる。甘草エキスは美白及び抗炎症の機能を有している。

【0018】老化防止成分の内、植物抽出エキスとしては、オウゴンエキス又はヨクイニンエキスが使用される。オウゴンエキスは過酸化脂質生成抑制及び保湿の機能を有している。ヨクイニンエキスは免疫調整機能、抗炎症性及び鎮静の機能を有している。

【0019】老化防止成分の植物抽出エキスとしては、以上の成分に加えて、米糠エキス、オリーブスクワランを混合することができる。米糠エキスは γ -オリザノールを有効成分として含有しており、この γ -オリザノールは血液循環促進及び素肌老化防止の機能を有している。オリーブスクワランは保湿及び柔軟の機能を有している。

【0020】老化防止成分における生体成分としては、ヒアルロン酸塩、コラーゲン又はエラスチンが使用される。ヒアルロン酸は素肌老化防止及び保湿の機能を有している。コラーゲンは水溶性が良好であり、この水溶性コラーゲンは素肌老化防止、新陳代謝促進、細胞賦活、保湿及び柔軟の機能を有している。エラスチンは素肌老化防止、保湿及び柔軟の機能を有している。

【0021】又、老化防止成分の生体成分としては、以上に加えて、スフィンゴリン脂質、ポリペプチドを混合することができる。このスフィンゴリン脂質は素肌老化防止、新陳代謝促進、細胞賦活、保湿及び柔軟の機能を有している。ポリペプチドは血流調整、血液循環促進、素肌老化防止及び新陳代謝促進の機能を有する。

【0022】以上の成分に加えて、この実施の形態では、ローヤルゼリーは素肌老化防止、新陳代謝促進、細胞賦活、美白及び抗炎症の機能を有するローヤルゼリー、免疫調節機能、過酸化脂質生成抑制、素肌老化防止、細胞賦活、保湿、抗炎症性及び鎮静の機能を有する β -グルカン、過酸化脂質生成抑制、細胞賦活の機能を有するパールエキス、美白及び抗菌の機能を有するクララエキス、美白、抗炎症性及び鎮静の機能を有するワレモコウ草エキス、過酸化脂質生成抑制、及び美白の機能を有

するエイジツエキス、過酸化脂質生成抑制、及び美白の機能を有するユキノシタエキス、血液循環促進、新陳代謝促進、保湿及び抗炎症の機能を有するトウキセンカエキス、血流調整、血液循環促進、新陳代謝促進、保湿及び抗炎症の機能を有するアルニカエキス、抗炎症性及び抗菌の機能を有する西洋キズタエキス、抗炎症性及び鎮静の機能を有するスギナエキス、血流調整、抗炎症性及び鎮静の機能を有するオトギリ草エキス、抗炎症、鎮静及び抗菌の機能を有するセージエキス、血流調整、抗炎症性及び鎮静の機能を有する西洋ノコギリ草エキス、新陳代謝促進、保湿及び柔軟の機能を有するアルテアエキス、美白及び保湿の機能を有するハチミツ、保湿及び柔軟の機能を有するスクワラン、その他の成分を適宜配合することができる。

【0023】このような美整成分、美白成分、老化防止成分を含有したこの実施の形態の石鹸は、アトピーが抑制され、肌荒れの防止が可能であると共に、皮膚が白く輝くばかりでなく、シミ、シワ、クスマが減少し、見栄えのある皮膚とすることができ、さらには、皮膚がしっとりとし、乾燥を防止することができる。従って、石鹸の使用後に、化粧水や化粧クリームを塗り込んだり、皮膚治療用軟膏を塗り込む必要がなくなる。

【0024】この実施の形態の石鹸は、以上の美整成分、美白成分、老化防止成分に加えて、石鹸に一般的に用いられる他の成分を配合することができる。この他の成分としては、ステアリン酸、パルミチン酸、ミリスチン酸、ウシ骨髄脂、ウシ脳脂質、米胚芽油、ソルビット酸などの脂肪分を混合することができる。これらの脂肪分を配合することにより、皮膚への保湿、乾燥防止ができるばかりでなく、皮膚に対してしっとり感及び潤いを与えることができる。又、固形の脂肪分を混合することにより、成形後の石鹸形状を良好に保つことができる。

【0025】他の成分としては、変性アルコール、グリセリン、その他のアルコールを使用することができる。これらのアルコールを混合することにより、殺菌性を付与できると共に、さっぱり感を付与することができる。

【0026】さらに、以上の他の成分に加えて、この実施の形態では、ショ糖脂肪酸エステル、イソステアリン酸ポリオキシエチレングリコールなどのエステルを混合することができ、これにより、保湿、品質調整を行うことができる。さらに、水酸化ナトリウムなどのpH調整剤等を混合することも可能である。

【0027】この実施の形態の石鹸における各種成分の配合比は、使用者の皮膚の状態、主な使用目的などによって適宜変更するものであり、配合の値は限定されるものではない。

【0028】

【実施例】表1及び表2は、それぞれ実施例の配合を示す。これらの表において、成分Aは皮膚への美整成分、成分Bは美白成分、成分Cは老化防止成分である。

【0029】

(表1)

成分名	配合比(重量%)
(成分A)	
レイシエキス	0.02
ニンジンエキス(高麗ニンジンエキス)	0.02
センブリエキス	0.02
センキュウエキス	0.02
カモミールエキス	0.02
ローズ水	2.00
(成分B)	
クワエキス	0.02
シソエキス	0.02
黒砂糖エキス	1.50
カラメル	0.03
(成分C)	
加水分解コラーゲン末	1.60
ヒアルロン酸ナトリウム	0.05
オウゴンエキス	0.02
ヨクイニンエキス	0.02
(その他の成分)	
変性アルコール	14.60
ステアリン酸	3.00
パルミチン酸	8.00
ミリスチン酸	8.00
水酸化ナトリウム	3.45
濃グリセリン	8.20
ショ糖脂肪酸エステル	12.50
白糖	8.00
ソルビット酸	4.20
石鹸用素地	12.00
スクワラン	1.00
カンゾウ抽出末	0.20
コメ胚芽油	0.03
グリチルリチン酸ジカリウム	0.10
サイシンエキス	0.02
ウシ骨髓脂	0.01
ハチミツ	1.00
精製水	10.33

【0030】

40

(表2)

成分名	配合比(重量%)
(成分A)	
レイシエキス	0.02
ニンジンエキス(高麗ニンジンエキス)	0.02
センブリエキス	0.02
センキュウエキス	0.02
カモミールエキス	0.02
ラクトフェリン液	0.10
ローズ水	0.30

(成分B)

クワエキス	0.02
シソエキス	0.02
黒砂糖エキス	1.50
プラセンタエキス	0.05
カラメル	0.04

(成分C)

加水分解コラーゲン末	1.60
ヒアルロン酸ナトリウム	0.50
オウゴンエキス	0.02
ヨクイニンエキス	0.02
ローヤルゼリー	0.08
加水分解エラスチン	0.02

(その他の成分)

変性アルコール	10.50
ステアリン酸	2.50
パルミチン酸	7.50
ミリスチン酸	7.50
水酸化ナトリウム	2.75
濃グリセリン	6.00
ショ糖脂肪酸エステル	9.00
白糖	7.50
ソルビット酸	2.75
石鹼用素地	12.50
スクワラン	1.20
カンゾウ抽出末	0.02
酵母多糖体末	0.05
グリチルリチン酸ジカリウム	0.40
サイシンエキス	0.02
ウシ骨髓脂	2.00
ウシ脳脂質	0.01
ハチミツ	3.00
イソステアリン酸ポリオキシエチレングリコール	2.50
コメ胚芽油	1.80
精製水	16.13

【0031】以上の表1及び表2の成分を加温しながら混合し、所定の型に充填して、冷却することにより固定の石鹼を成形することができる。図1はこの実施例における石鹼1の外形を示し、上記成分2が均一に混合された状態で立体的に成形されている。

【0032】表1及び表2の石鹼を試験者に対して実際に使用してもらった。この場合、泡立てることなく、石鹼を皮膚に直接に当てて使用した。使用の結果、アトピーが抑制され、肌荒れも防止することが可能であった。又、皮膚がしっとりとし、乾燥を防止することができた。しかも、皮膚が白く輝くばかりでなく、シミ、シ

ワ、クスマが減少し、見栄えのある皮膚となっていた。

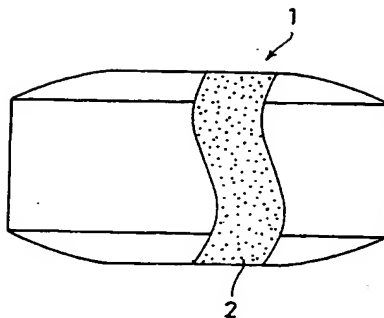
【0033】

【発明の効果】本発明の石鹼によれば、皮膚のアトピーが抑制され、肌荒れの防止が可能であると共に、皮膚が白く輝くばかりでなく、シミ、シワ、クスマが減少し、見栄えのある皮膚とすることができ、さらには、皮膚がしっとりとし、乾燥を防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の石鹼を示す部分破断正面図である。

【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷

C 1 1 D 9/50

識別記号

F I

C 1 1 D 9/50

ターム(参考)

F ターム(参考) 4C083 AA071 AA072 AA082 AA111
 AA112 AA122 AB032 AC022
 AC102 AC122 AC132 AC242
 AC392 AD212 AD221 AD222
 AD331 AD332 AD411 AD431
 AD432 AD532 CC23 EE12
 EE16 FF05
 4H003 AB03 BA01 DA02 EB41 EB44
 FA02 FA13